



一般社団法人
横手市観光推進機構

20mm以下の場合にはロゴを変更する



一般社団法人
横手市観光推進機構

ブランドテーマ

日常の暮らしから離れ心を休ませられる場所、
また帰りたくなる場所、会いたい人がいる場所。
そんな「第二のふるさと」秋田県横手市

横手市観光推進機構(DMO)は5年という節目を迎え、一般公募により、ロゴマークを制作しました。その目的及び目指すところについては別添資料(ロゴマーク募集要項)をご参照ください。公募により集まった167作品の中から、DMO事務局にて選考を行いました。ただし、様々な媒体に使用されることを考慮し、デザイナーの監修を入れております。

当該マークの選定理由

1. 形状が丸みを帯び、手彫りの印鑑のようなフォルムが横手人の素朴感と温かさを表現しつつ、中央部に配置した横手市の「よ」と「音符」をモチーフにしたマークは、訪れるたびに心が高揚し、ウキウキする街である様子を表現している。
2. 『日常の暮らしから離れ心を休ませられる場所、また帰りたくなる場所、会いたい人がいる場所。そんな「第二のふるさと」』というDMOが掲げる横手のブランド価値をコンセプトに制作。横手を代表する資産のシルエットを配置。ただし、小さく使用される場合を考慮し、簡素化した形状のものを臨機応変に使用できるよう用意した。

横手を代表する資産

雪、かまくら、横手城、増田の内蔵(家屋の欄間(らんま))、白鳥、桜
さくらんぼ、ぶどう、りんご、ホップ

※欄間とは、日本の建築様式にみられる建具の一種。採光、通風、装飾といった目的のために天井と鴨居との間に設けられる開口部材をいう。

3. 色調については日本の伝統色「真紅」に近い赤色とした。
真紅とは、りんごやさくらんぼや紅葉をイメージでき、横手人の心の深み、温かみを表す。



Munsell (JIS Approximate) 7.5R 4/14, 5R 4/16, 7.5R 3/12
CMYK Cyan : 0 Magenta : 0.95 Yellow : 0.789 Black : 0.294
RGB (sRGB) Red : 180 Green : 9 Blue : 38

実際に様々な媒体に使用されていく際には、シンボルカラー・形状の変質を防ぐためのマニュアルを作成し使用していく。